

# 射水市立新湊小学校活動報告書

## ◆活動取組の紹介

### ○アルミ缶回収

毎月第1・3水曜日に、各家庭で集めたアルミ缶を運営ボランティア委員が回収し、いみず苑に寄付しました。今年度は、できるだけ多くの人にボランティア活動の重要性を知って協力してもらうことを目当てに、一人一缶を呼びかけました。回収日の案内や回収状況を委員が放送で知らせたり、回収の様子を壁新聞で紹介したりして、全校児童に協力を呼びかけました。



▲アルミ缶回収の様子▲

### ○あったか言葉カード

友達のよいところを見付け、言葉に書いて伝える活動を積極的に行いました。教室内で互いにカードを書いて伝え合ったり、学校行事に合わせて異学年間であったか言葉カードを贈り合ったりして、あたたかい心を育みました。



▲互いのよさをカードに書いて伝える活動▲

## ◆活動してやりがいや喜びを感じる時



### <アルミ缶回収>

アルミ缶回収や募金活動等、学校や地域をよりよくする活動に進んで取り組みました。低学年の子が自分の身体くらいの大きさの袋を抱えて、アルミ缶を持ってきてくれたときは、びっくりしたし、うれしかったです。

### <六渡寺海岸清掃（4年生）>

六渡寺海岸の清掃では、「どうしてこんなものが？」と驚くようなごみが落ちていて、風に飛ばされたものが多いことを勉強しました。自分でも気を付けようと思ったし、家族や知り合いにも伝えていきたいです。

### <あったか言葉カード>

あったか言葉カードを友達に書くと自分もうれしい気持ちになりました。また、友達からもらうとうれしくて、またがんばろうと思いました。

### <老人福祉施設訪問（5年生）>

老人福祉施設を訪ね、高齢者の方の暮らしや健康を支える様々な職業の人がいることを知りました。また、相手の気持ちを理解しようとするのが大事だと思いました。

## ◆最後にひとこと

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い様々な活動の制限が解除される中、伝統を受け継ぎながらも、よりよい方法を子供たちと考えて活動を進めました。

人のために活動できる喜びを味わい、主体的に案を出したり活動を楽しんだりする姿が見られ嬉しく思います。子供たちの優しい心やよく考える力が一層育まれるように、子供が主体となってできる活動をこれからも工夫していきたいと思ひます。